

(様式2(1))

事業所名 グループホーム さくらんぼ

作成日: 令和3年 4月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (12)	利用者の思いや意向の確認をするとノートに記入をし共有しているが、口頭で伝達していることが多くなっているため、全員に周知する為にも、記入をし伝達できるようにすると良い。	特に個別に周知が必要な利用者様に対しては個別ノートを作成し、周知の出来る仕組みを作ることに関わりを増やしていける。	不穏時の対応、趣味等、気付きや聞き取りの出来たことをすぐに記入のできる方法を職員間で検討し、共有していく。小さな気付きから意欲に繋がったり、穏やかな生活を送って頂けるように支援に繋げて行きたい。	1ヶ月
2	4 (3)	西脇市では送付に対する返信を特に求めているため、施設からの発信のみになっていた。会議となると意見を求める必要があった。	施設からの一方通行にならず、意見をいただける仕組み作りをする。	書面送付時にご意見を頂ける用紙と、返信用封筒を同封し、一方的な報告だけにならないようにする。意見を頂いたら次回に報告が出来るようにする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。